

毎日新聞 2013年11月21日

ぬくもりの人形展

下関

地元出身・日高さんの50点

下

下関出身の人形作家、日高明子さん〔茨城県日立市在住〕の創作人形展が、下関市長府古江小路町の画廊・梵天で開かれている。

30日まで。

桐などの木材で作った骨組みにおがくずで肉付けし、自然乾燥後に和紙を貼って着色する独自の手法で制作した作品を含む約50点を

展示。第一作「ブリュージュの風」をはじめ、

日高さんは「見る人が寄り添える人形作りを心がけてきた。木ならではのぬくもりを感じてもらえた」と話している。午前10時半～午後6時（金曜定休）。入場無料。



女性を表現した作品と日高さん

【西嶋正法】